



地域課題の解決に向けた 郵便局との連携への期待

平成30年3月20日
前橋市長 山本龍



<目次>

- 1. 前橋市の紹介**
2. 前橋市の現状と将来
3. 郵便局との連携
4. 郵便局への期待と国への要望



前橋市の紹介

豊かな自然と充実した都市環境

質感のある暮らしができるまち



群馬県の県庁所在地、人口34万人の中核市

近代には全国有数の養蚕基地として名を馳せた「糸のまち」

四季折々の美しい風景を舞台に多くの詩人が活躍した「詩のまち」

国土のほぼ中央、**東西南北の高速道路が交わる物流拠点**

都心から約100km、1時間圏内の近さと自然災害の少なさから
「首都機能バックアップ都市」としての潜在性



高度教育機関が集積する教育環境

全国屈指の施設数を誇る医療環境



まちづくりの基本構想 ビジョンと政策方針

政策方針



ビジョン

めぶく。

～良いものが育つまち (where good things grow.)～

<目次>

1. 前橋市の紹介
- 2. 前橋市の現状と将来**
3. 郵便局との連携
4. 郵便局への期待と国への要望



現状

<市内製造業の変遷>

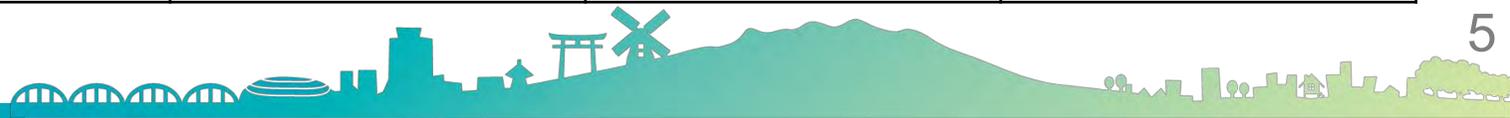
全体の減少を食品製造業の伸長(出荷額17.8%増)が下支え。

	1995年	2014年	減少幅
製造品出荷額計	6,973億円	5,689億円	△ 18%
従業員数	27,157人	18,832人	△ 31%

<若者の転出状況>

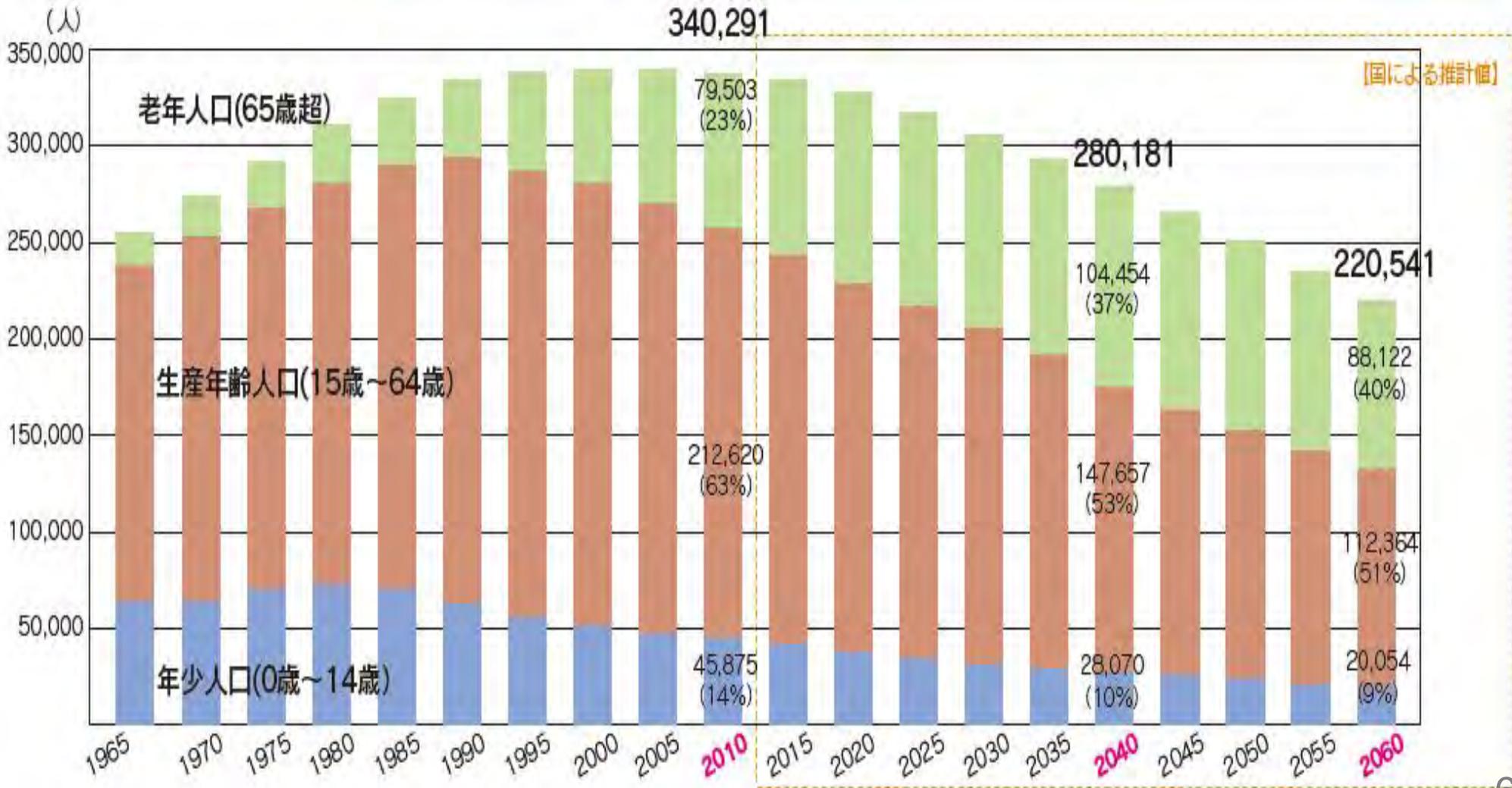
(H24-26の3か年平均)

	転出	転入	差引
15-19歳	461人	404人	△ 57人
20-24歳	1,735人	1,511人	△ 224人



避けがたい人口減少

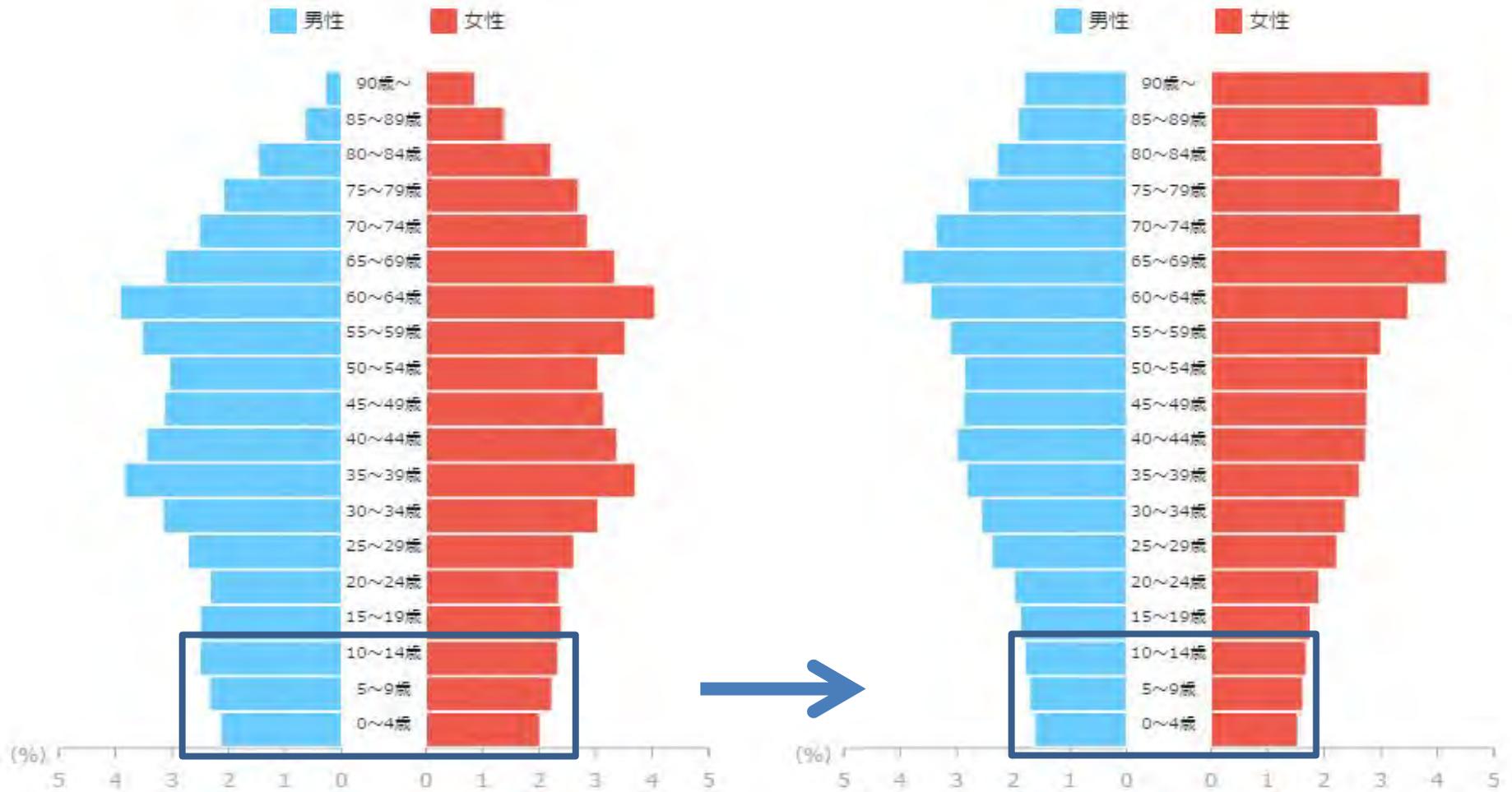
前橋市の将来人口推計（国推計）



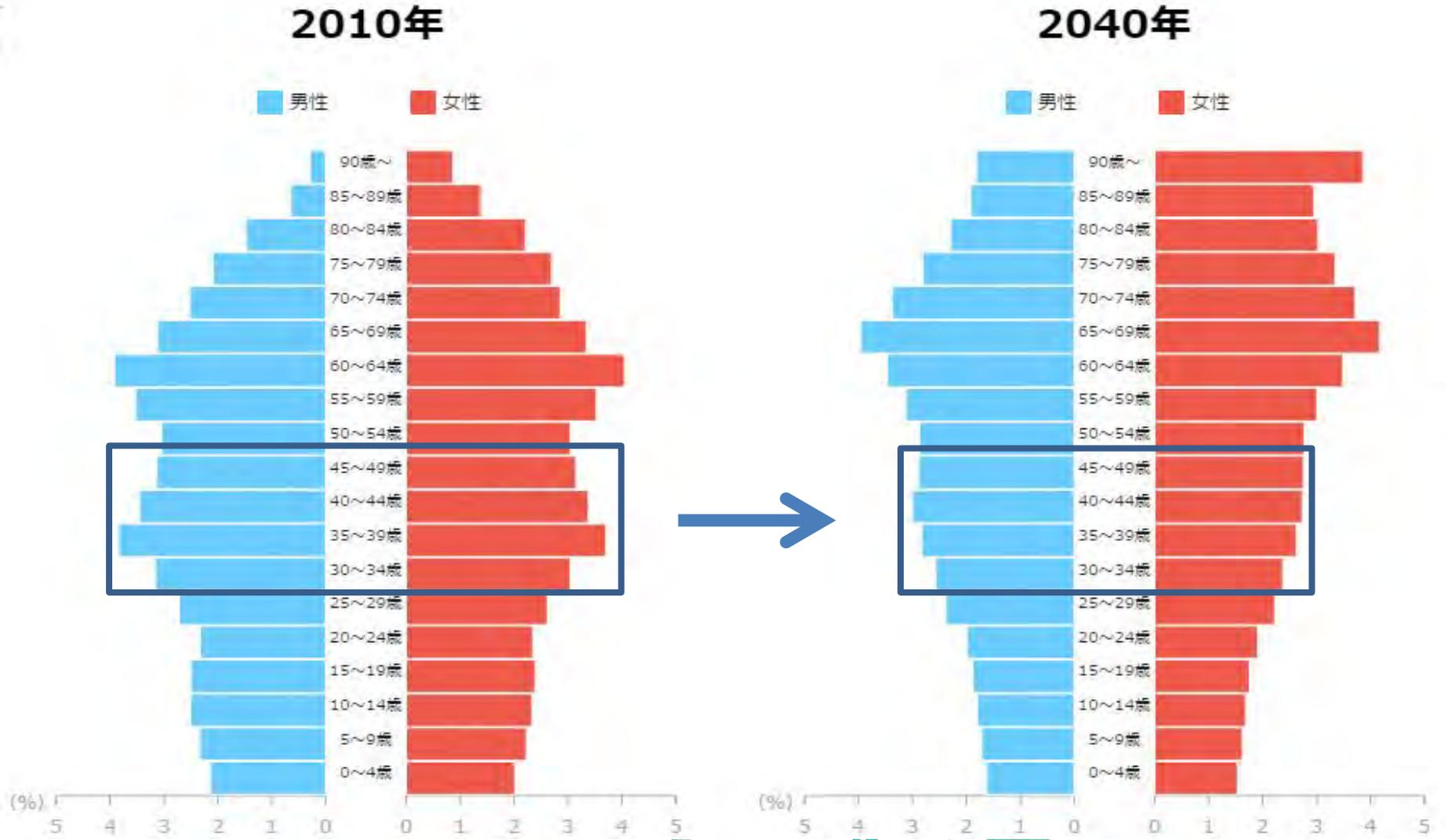
① 少子化

2010年

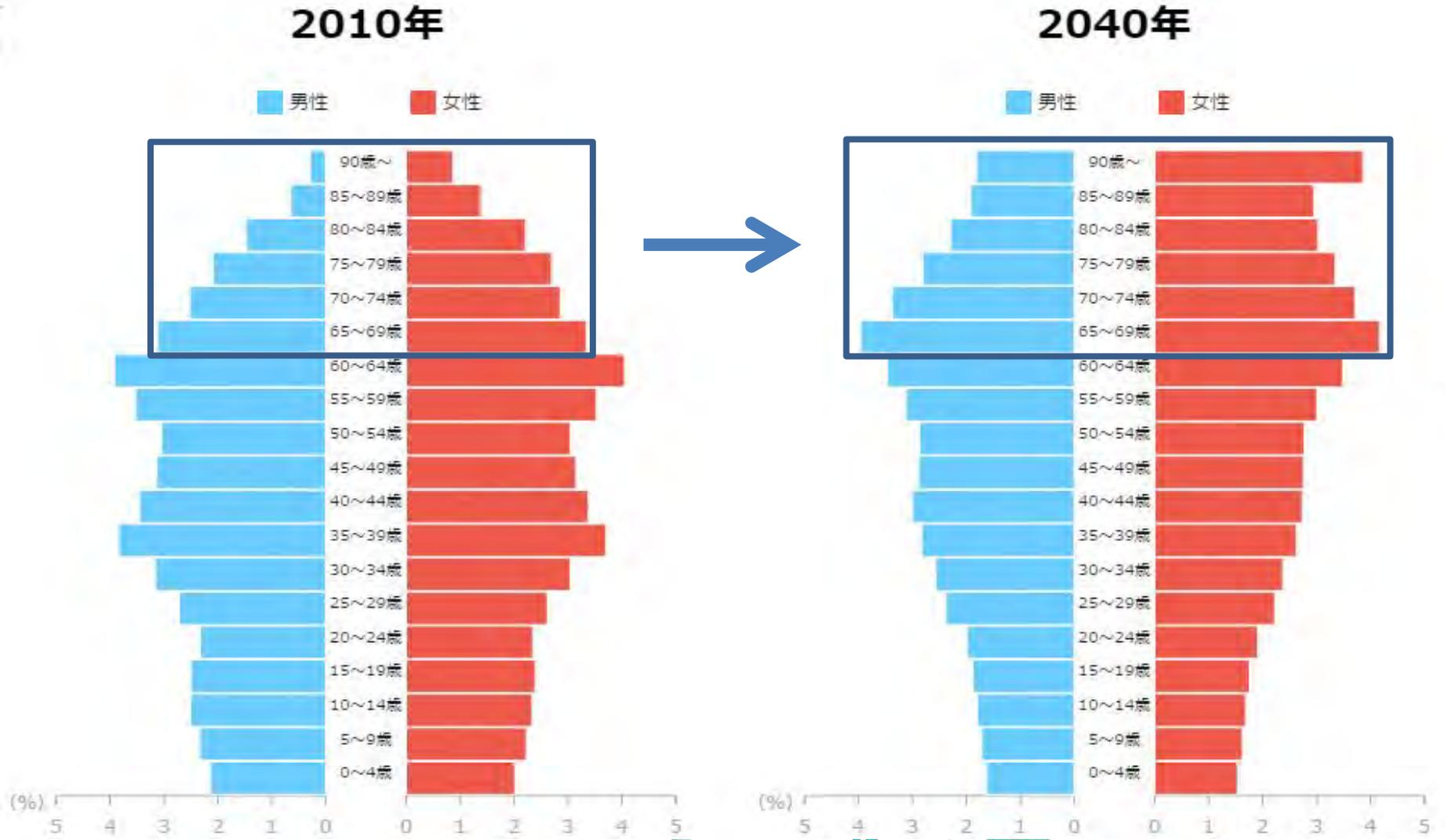
2040年

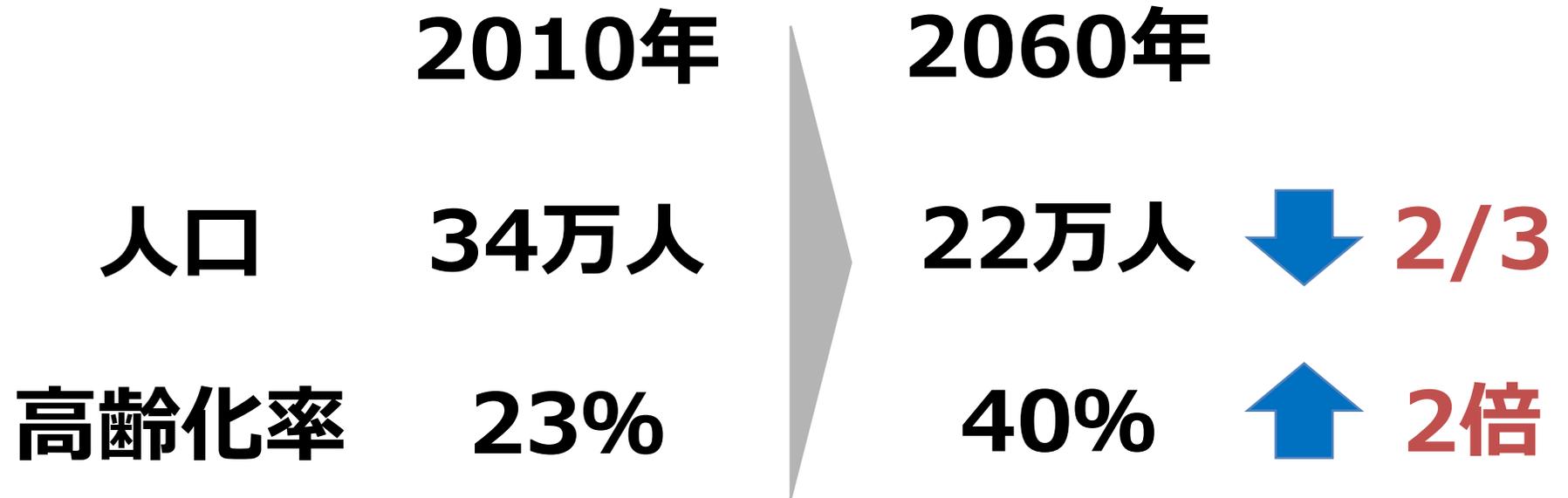


②子育て世代の減少



③ 高齢者割合の増加





人口や年齢構造の変化から生じる多様化・高度化した多くの行政課題に直面し、その対応を迫られることになる

将来的な人口と税収の減少が見込まれ、
行政があらゆる公共的サービスを提供するのは限界

<目次>

1. 前橋市の紹介
2. 前橋市の現状と将来
- 3. 郵便局との連携**
4. 郵便局への期待と国への要望



基礎自治体から見た郵便局

- 充実した**拠点数**と偏りの少ない**配置**、**均一**なサービス
市内郵便局 **46か所**
市役所関連施設（支所、公民館、コミュニティーセンター等）**32か所**
（参考：市内コンビニ店舗数 167店舗）
※施設により扱える業務に**差**
- 永く積み上げられてきた**地域の拠点**としての**親近感・信頼感**
地域住民との充実したコミュニケーション・安心感
金融機関として厳格な手続き（本人確認や個人情報管理等）と
秘匿性の高い書留（内容証明含む）を扱う機関として**準公的な認識**
- 市内全域を面で毎日網羅する**配達網**
リアルタイムでの状況把握（住民や公共施設等）が可能



前橋市における郵便局との連携の視点

双方に**相乗効果**があるものを
ひとつずつ**一緒に検討**

これまで
10項目
の連携を実現

郵便局の**地域の拠点**としての**親近感・信頼感**と**強み**

連携 **×** 協業
市役所

双方から連携の可能性を**打診・議論**できる**雰囲気**

郵便局長さんの**熱意**と**信頼感**

定期的な連絡会議での**議論**、懇親会での**交流**

前橋市における郵便局との連携の経緯

- H25.11～ **前橋市・郵便局連絡会議** (年一回定期的に開催)
- ・郵便局側は、前橋中央郵便局長に加え、地区統括局長や部会長などの**地域の郵便局長さんが出席**
 - ・市役所側は、市長・副市長、政策部に加え、連携の可能性がある担当部局も参加
 - ・開催前に具体的な連携事項を**事務レベルでこまめに検討**
- H25～ **手紙の書き方教室**開催
- H25.11 道路損傷等箇所の情報提供に関する覚書
- H26.6 **W杯公式球** (レプリカ) の市内各**小学校への贈呈**
- H27.9 前橋を題材にした絵葉書「**前橋今昔十六景**」の作成
- H28.9 市民生活の**安全安心**に関する**協定締結・防災ラジオ**を各局へ**設置**
- H28.12 市内各小学校への年賀葉書寄贈式
- H29.9～ 地域包括支援センターが開催する地域ケア調整会議への出席
- H29.11～ **ころとん・ぽすくまシール**の作成
- H29.11～ **マイナンバーカード取得促進** (マイナポータル用端末を各局へ設置)

※現在、不法投棄の情報提供での連携も協議中

手紙の書き方教室 (H25～)



地域の郵便局長さんによる
小学生を対象にした
手紙の書き方出前講座



H29年度は
市内の33校で実施

ワールドカップ公式球(レプリカ)の小学校への贈呈 (H26.6)



市民生活の安全安心に関する協定 (H28.9)

- (1) 災害発生時における協力
- (2) 道路等の損傷等の情報提供
- (3) 危険家屋の情報提供

「災害時における相互協力に関する覚書」(H9.6締結)の見直し、
「道路損傷等箇所の情報提供に関する覚書」(H25.11締結)に加え、
新たに「危険家屋に関する情報提供」を追加して、一つの協定として包括的に位置づけ

※防災ラジオを**市内全ての郵便局(46局)**に設置



ころとん・ぽすくまシールの作成 (H29.11~)



前橋市のマスコットキャラクター
ころとん
と
日本郵便のキャラクター
ぽすくま
が
コラボ

大好評

地域の優良製品の6次産業化

前橋市推奨
赤城の恵
ブランド認証品

赤城南麓の味がする。

赤城の恵ブランド 情報交換会 6次産業化

“赤城の恵ブランド”をもっと多くの方に知っていただきたい—
そんな思いからこの情報交換会を開催いたしました。

“赤城の恵ブランド”は全国有数の農業都市である前橋市が
独自の認証基準により、前橋産農林水産物や加工品の中で、
食の安全・安心や地産地消に取り組んでいる品質の良いものを認めた食品です。

今回は、この認証を受けた商品の生産者や6次産業化に取り組む生産者と
商品を手にとっていただきながら、直接意見交換できる場となります。

多くの皆様にご来場いただき、“赤城の恵ブランド”を知っていただくとともに、
より多くの方にお伝えいただくと幸いです。



参加無料
事前申込制
入退場自由

平成30年 **2月23日** (金)
午後2時～午後4時30分 (開場：午後1時30分)
前橋商工会議所 2階サクラ
(前橋市日吉町一丁目8-1)



赤城の恵ブランド
6次産業化情報交換会
に
郵便局長さんも参加

マイナンバーカードの取得促進 (H29.11~)

- **市内全ての郵便局(46局)**にマイナポータル用**端末を設置**
- 業務に支障のない範囲で、郵便局職員が**マイナンバーカードの取得申請等を支援**

市役所・郵便局・住民それぞれにメリット

市役所

- ・ カード取得率向上
- ・ マイナポータルへのアクセス環境向上

郵便局

- ・ 写真付身分証明書としてのカード取得の促進
- ・ 利用者とのコミュニケーション機会の増加
- ・ 地域の拠点としてのサービス向上

住民

- 地域に密着した身近な拠点でのサポート
- ・ カード取得申請
(事前の写真撮影不要)
 - ・ マイナポータルを通じた行政サービス



マイナンバーカードの取得促進

2017.11.22上毛新聞朝刊



局長さんの創意工夫で説明用パネルも掲示

マイナンバーカード

山本市長（右）からタブレット端末を受け取る
松永局長



内閣府が全国の自治体に貸与している端末で、郵便局に設置するのは全国で初めて。
市はお年寄りらインターネット環境がない人に郵便局でカードの取得手続きをしてもいい、普及を進めたい考え。端末からマイナンバー制度の個人向けサイト「マイナポータル」にもアクセスできる。端末の使い方分からない人は郵便局

46前橋の
手続き用の
端末設置

普及へ郵便局協力

員が手助けする。
記者会見した山本龍市長は「一番身近な組織である郵便局と協力し、市民サービスを向上させたい」とあいさつ。前橋中央郵便局の松永清局長は「積極的に協力したい」と話していた。

- 身近な郵便局で、なじみの局長さんに申請を手伝ってもらえて助かった。安心だった。（利用者）
- 申請には、有料で写真を撮る必要があった。郵便局で無料で写真撮影してもらえ、便利。（利用者）
- 申請を手伝いながら利用者さんの近況を聞いたり、コミュニケーションのきっかけとして有益。（局長）

<目次>

1. 前橋市の紹介
2. 前橋市の現状と将来
3. 郵便局との連携
4. **郵便局への期待と国への要望**



郵便局への期待

一般論として

- ・充実した拠点数と偏りの少ない配置、均一なサービスという
ユニバーサルサービス性の維持
- ・そのユニバーサルサービス性を生かした、
様々な行政サービスでのさらなる連携・協業

特に、確実な本人確認が実施できる、毎日巡回しているといった、
郵便局ならではの特徴を生かした**連携・協業**

に関心。例えば、

- ・不法投棄の情報提供
- ・フードバンクとの連携
- ・独居老人に対する見守りサービスの展開
- ・都内郵便施設でのシティブロモーション活動

連携効果向上に向けた国への要望

郵便局でのマイナンバーカードの申請支援は非常に好評だが、カード受取りに**市役所に来庁する**ことが**負担**との声も。

※国は、マイナンバーカードの申請又は交付のいずれかの段階で、必ず自治体窓口での本人確認を求めている。

要望

郵便局での本人確認を認める

➔ カードを本人限定郵便で自宅に郵送する仕組みも検討可能に

各方面にメリット

市民

• マイナンバーカード取得の**利便性向上**

自治体

• マイナンバーカード**申請・交付環境向上**

国

• マイナンバーカード**普及促進**

郵便局

• コミュニケーション**機会増加・サービス向上**

日本郵便

• 全国的な波及も想定され、**郵便取扱量増加**